

忘らるー身まは思はず  
るの解と返し  
つぎ返し

誓ひてー人のいのちの  
連綿

惜しくもあるかな  
しし

毛ももも

忘れ去られる私の身は何とも思わ  
ない。けれど、いつまでも愛する  
と神に誓ったあの人が、命を落と  
すことになるのが惜しまれてなら  
ないのです。

右近（三十八番）

中一ニ三